

在宅医療出前講座 アンケート集計

我が家で自分らしく生き、暮らし続けるために ～ 在宅医療とは ～

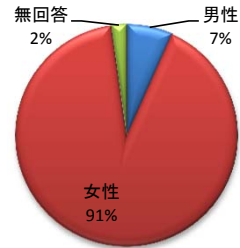
平成29年 2月16日 伯耆町岸本公民館

講師 神鳥 高世 先生 (神鳥眼科医院)

回収率98%(45人/46人)

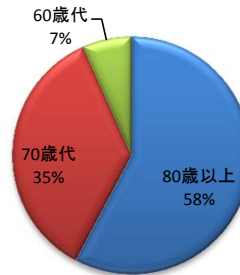
★ 性別

	件数	割合
男性	3	7%
女性	41	91%
無回答	1	2%
合計	45	100%



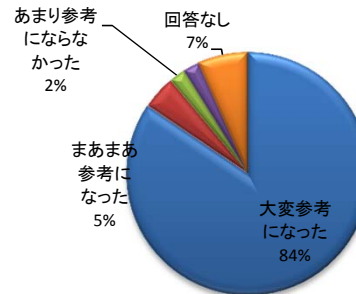
★ 年齢

	件数	割合
80歳以上	26	58%
70歳代	16	36%
60歳代	3	7%
50歳代	0	0%
40歳代	0	0%
39歳以下	0	0%
無回答	0	0%
合計	45	100%



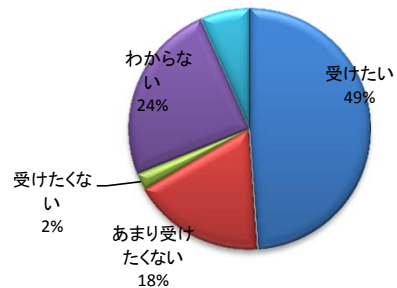
★ 講演はいかがでしたか。

	件数	割合
大変参考になった	38	84%
まあまあ参考になった	2	4%
あまり参考にならなかった	1	2%
難しかった	1	2%
わからない	0	0%
回答なし	3	7%
合計	45	100%



★ 在宅医療を受けられますか。

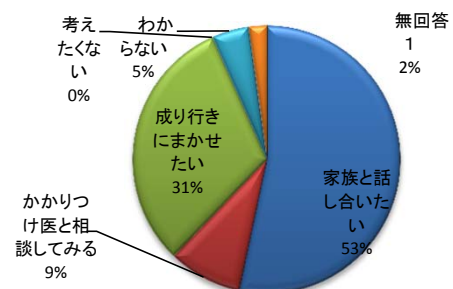
	件数	割合
受けたい	22	49%
あまり受けたくない	8	18%
受けたくない	1	2%
わからない	11	24%
無回答	3	7%
合計	45	100%



★ 自分の逝き方について

(複数回答あり)

	件数	割合
家族と話し合いたい	24	53%
かかりつけ医と相談してみる	4	9%
成り行きにまかせたい	14	31%
考えたくない	0	0%
わからない	2	4%
無回答	1	2%
合計	45	100%



平成29年 2月16日 伯耆町岸本公民館

講師 神鳥 高世 先生 (神鳥眼科医院)

回収率98%(45人/46人)

自由記載覧

今日の講演のご感想や今後この講座で聞いてみたい内容、その他、西部医師会へ聞いてみたい事など何でも結構ですので、ご自由にお書きください。

徐々に体調が悪くなれば病院に行ったりお医者さんに診てもらうこともできますが、急に倒れた時の対処法が一番心配です。夫は夜中に倒れ寝室が近いので気がつきました。私は独居です。

延命のための苦しみは嫌です。娘にはそのための意思を書いておけといわれていたのですが、どの様に書くか解らずにありました。あんしん手帳ありがとうございました。

自分の考えは在宅医療を受けたいと思います。でもそれはむずかしいかなと思う。

出来れば在宅医療で家であまり苦しまずに逝きたいですが、なかなか思う様にいくか？どうか、今は機能回復運動等で頑張っていますが…どうなる事か？…

日頃、考えてはいるが本日の話も参考にして結論らしきものにした。(なかなか日々動きまです。独居ですので兄妹も高齢でありますので、甥、姪を含めて考えなくてはならないので)

1日1日を感謝して過ごしたいと思います。

家で診てほしいけど家族がいません。やっぱり介護に頼るより仕方ないと思っています。

私としては在宅医療を受けたいけれども子供と話し合いたいです。

家で最期を終わりたい気持ちで一杯ですので、今日のお話で更に強くなりました。

自分の希望が子供の負担にならない事を第一に考えたい。在宅であればうれしい。

参考となるお話しありがとうございました。

将来の生活の在り方、過ごし方が大いに参考になりました。

苦しまないで臨終を迎えたいです。寿命が少し短くなっても良いので楽に逝きたいです。

実母を老々看護、自宅で看取りました。訪問リハ、訪問診療、数ヶ月デイサービス受ける。私自身看護師免許を持っていた。痰吸引、体位変換、排せつ介助、食事介助等々ケアは一人で行いました。膝の痛みあったためケアは大変でした。子どもが独立して独居しています。常々緊急時にも蘇生は不要と伝えていますが…はたして…

受けたいけど独居のため出来ますか。

その場にならないとわかりません。

在宅医療はその時点で考える。

昨年夫が胃がんの末期三ヶ月間訪問診療と訪問看護を受け大変親身にしていただき感謝の毎日でしたが肝腫瘍の再発で再入院してしまいましたが、その時の事思い出して感謝が深まりました。今一人になりましたが、これからの事考えたいと思います。

今日はありがとうございました。

考えなくてはいけない事と思っている。考えなくてはと思っているがとっても寂しい気持ち…でも避けては通れないので話し合ってみたいと思う。